

令和6年度「小田高 Science Lab.」の実施

令和6年12月5日(木)・12日(木)・19日(木)の15:45~16:20の時間に、「Odatech I」・「Odatech II」受講者と1・2年次生の希望者を対象とした令和6年度「小田高 Science Lab.」が行われました。毎年、SSHおよび理数教育推進校事業の一環で行われています。大学や企業等の科学に関する講義や研究内容に触れることで、生徒の科学的探究心を向上させることが目的です。今年度は、横浜国立大学工学部より、数物・電子情報系学科 数理科学教育プログラム 教授 竹居 正登先生、化学・生命系学科 化学教育プログラム 教授 藪内 直明先生、機械・材料・海洋系学科 海洋空間のシステムデザイン教育プログラム 准教授 平川 嘉昭先生をお招きして、講義をしていただきました。授業内容は以下の通りです。

12月5日(木)	『期待値』をみてみよう	竹居 正登 先生
12月12日(木)	「海洋・船舶について」	平川 嘉昭 先生
12月19日(木)	「脱化石燃料へ向けた新しいエネルギー社会」	藪内 直明 先生

3人の先生方が取り組まれている高度な研究を、大変分かりやすく説明して下さいました。普段の授業では味わうことのできない、大学で学ぶ高度な内容に、生徒たちは真剣に耳を傾け、熱心にメモをとるなどしていました。大学で研究をすることの意義を感じ取っており、刺激を受けたようです。大変有意義な時間となりました。今後も、SSHの特色を活かし、高大連携事業の強化などにより、科学技術人材の育成を行います。



「小田高 Science Lab.」の講義の様子



「小田高 Science Lab.」の講義の様子